

令和元年度 第1回男女共同参画審議会

日時 令和元年6月13日(木) 午前10時から
場所 坂井市役所 3階 302会議室

会議出席者 委員：塚本会長、坪田副会長、五十嵐委員、北村委員、藤川委員
三田委員、八十嶋委員、山野委員、吉川委員
事務局：森瀬 総合政策部次長兼まちづくり推進課長
女性活躍推進室3名(矢尾室長、小針、龍田)

- 1 開会
- 2 坂井市男女共同参画都市宣言文唱和
- 3 審議会会長・総合政策部次長あいさつ
- 4 協議事項
 - (1) 平成30年度男女共同参画推進及び女性活躍推進事業の報告について
 - (2) 平成30年度男女共同参画推進事業進捗状況の評価について
 - (3) 第2次男女共同参画推進計画策定について
 - ①男女共同参画および女性活躍加速化に関する市民意識・アンケート調査
 - ②計画策定スケジュール
 - (4) その他
- 5 閉会

【会議録】

発言者	
矢尾室長	<p>大変お待たせいたしました。ご案内の時間になりましたので、只今より、令和元年度第1回坂井市男女共同参画審議会を開会させていただきます。皆様におかれましては、何かとご多用の中、ご出席をいただきましてありがとうございます。本日の進行を務めます女性活躍推進室の矢尾と申します。どうぞよろしく願いいたします。なお、本日の会議の終了時間は、おおむね11時30分を予定しております。はじめに、坂井市男女共同参画都市宣言文の唱和を行います。ご起立ください。事務局が前文を読み上げますので、つづいてご唱和ください。(龍田主事読み上げ)</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、第1回の坂井市男女共同参画審議会を開催したいと存じます。ただいまの出席人数は9人でございます。したがって、男女共同参画推進条例施行規則第7条第2項の規定(過半数の出席)により、定足数に達しておりますことをご報告申し上げます。なお、前田委員におかれましては、都合により欠席のご連絡をいただいておりますので、ここにご報告申し上げます。開会にあたり、男女共同参画審議会 塚本会長よりごあいさつを賜りたいと存じます。</p>

<p>塚本会長</p>	<p>本日はみなさんよろしくお願ひいたします。座ったままで失礼いたします。</p> <p>令和になってはじめての審議会ということで、元号が変わるといふのは気持ちが一斬されるという面もあつていいと思ふんですけれども、西暦とのつながりがあやふやになってしまう面もあつて。実は今年は2019年、男女共同参画基本法が施行されたのが1999年なので、ちょうど20周年に当たります。20年前を考えてみると、『男女共同参画』という用語がまだ奥歯にものが挟まっているような言葉づかいで、実際中央省庁のホームページを見てみると、英語では Basic law for gender equality、明らかに『男女平等基本法』と英語では訳されているんですけれども、今から20年前、国会で男女平等基本法という名前では抵抗勢力が強すぎて通らなかつた、というのが日本の20年前の状態だつたと思ふので、(男女共同参画という言葉は)多分官僚の方々のご腐心の、作文の結果だと思ふんですけれども。それから20年が経過して、少子高齢化が進行していたりとか、労働力人口が減っていたりということの中で、やはり女性に活躍してもらわないともう日本は立ち行かないんだというのが誰の目から見てもわかるようになってきて、2016年には女性活躍推進法という法律ができました。</p> <p>話を戻しますが、なぜ男女共同参画かと言いますと、少子化の問題であつたり、労働力不足の問題であつたり、男性も含めて家を継ぐだけではなく家事も育児もできるような状態を整えていくとか、働き方改革のことであるとか、いろいろな問題が結びついていく、ちょうどその扇の要に当たるような問題だと私は思つていて。安倍内閣になってから結構大きい声で言われるようになったのは、国際的な経済競争の中で企業のダイバーシティ、多様性を高めていかないと国際競争に歯が立たないのが世界の常識になってきたということもあると思ふんですけれども、そういった面で日本全体を考えた時にも非常に大きな中心問題だと思ふます。</p> <p>また、この坂井市として考えた時にも、全国的に見て暮らしやすい、暮らしやすさランキングでも今年久しぶりにベスト10から外れてしまいましたけれども、あの変動が激しい指標で5、6年間ずっとベスト5くらいを維持してきたというのは、あれも別に出鱈目に作つている指標ではないので、本当に暮らしやすい街なんだろうとは思ふんですけれども、なかなかその実感が持ちにくいという声も聴きます。本当に坂井市って暮らしやすいな、という実感を持ってもらうためには、男女共同参画を推し進めていくことが必要になるだろうと、改めてカレンダーを見て考えていたところ です。</p> <p>そういうわけで、今日は微力ながら、みなさんと一緒に少しでも男女共同参画を進めていけるように頑張っていきたいと思ふますので、どうぞよろしくお願ひしたいと思ふます。</p>
<p>矢尾室長</p>	<p>ありがとうございました。ここで総合政策部森瀬次長がごあいさつ申し上げます。</p>
<p>森瀬部長</p>	<p>みなさんおはようございます。座つて失礼いたします。</p> <p>本来であれば、総合政策部長を兼務しております政策監がご挨拶をさせていただくところですが、所用で出席できませんので、代わつてご挨拶させていただきます。</p> <p>委員の皆様には、ご多用のところご出席いただきまして、厚く御礼申し上げます。</p> <p>また、平素は男女共同参画の推進はもとより、市政の各般にわたりましてご理解とご協力を賜つておりますこと重ねて御礼を申し上げます。</p> <p>本審議会では、基本計画の策定など男女共同参画の推進に関わる事項につきまして、委</p>

	<p>員の皆様からご意見をいただくことになっており、審議会の皆様からいただきましたご意見を踏まえて施策を進めているところでございます。</p> <p>本日は平成30年度に進めてまいりました具体的な取り組みにつきまして、施策分野ごとに実施状況や実績をご報告させていただきまして、ご意見を賜りたいと思っております。</p> <p>さて、本格的な超少子高齢化社会に突入するとともに、家族のかたちや社会における働き方につきましてますます大きな変化が生じております。坂井市におきましても人口減少克服と地方創生の実現を目的といたしまして、本年度、「第二次坂井市総合計画」を策定する予定となっております。また、その総合計画の策定に合わせて延長させていただいております「第二次男女共同参画推進計画」につきましても来年度の策定に向け準備を進めているところでございます。</p> <p>現在の社会情勢、市民の意識や実態に対応し、女性活躍推進を盛り込んだ実効性のある計画となるよう目指しているところでございます。</p> <p>このような社会の変化に対応できる、豊かで活力のある社会を実現するためには、男女共同参画の視点が重要となってきております。今後も、あらゆる分野で男女が性別にかかわらず、その個性と能力を発揮できるよう、推進啓発活動に取り組んで参りたいと考えております。</p> <p>本日みなさまにいただきましたご意見につきましては、男女共同参画社会の実現に向けた今後の施策展開に活かして参りたいと考えておりますので、忌憚のないご意見を賜りますようお願いを申し上げます。簡単ではございますが開会のご挨拶とさせていただきます。</p> <p>本日はよろしく申し上げます。</p>
矢尾室長	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、本年4月に職員の異動がございましたので、改めて自己紹介をお願いしたいと存じます。また、4月1日より小林委員の後任として、吉川委員が着任されましたので、ご報告いたします。それでは、委員の皆さまからお願いいたします。</p> <p>資料①の名簿の順にお願いしたいと思います。</p> <p>まず、五十嵐委員より申し上げます。</p>
五十嵐委員	<p>1番の五十嵐智恵美と申します。なんだかんだと、随分こちらの委員会にはお世話になっています。ますます男女共同参画が浸透できるように、微力ながら私も協力していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
北村委員	<p>名簿の2番の北村友美子でございます。平成29年から委員になりまだ一期しか経っておらず、なかなか内容について本当に深く理解しているかという、まだしていませんので、これからみなさんと一緒にいろいろ勉強しながら、よりよいものにしていきたいなと思っておりますので、どうぞこれからもよろしくお願いいたします。</p>
塚本委員	<p>先ほど冒頭で挨拶しました、名簿3番の塚本と申します。県立大学で教えている人間なんですけれども、私自身は福井の出身ではなくて、関西の滋賀県の方から来た人間で、福井出身者ではないから、福井のことが逆によく見えるという部分もあると思うので、そういったあたりで、みなさんと一緒に福井をさらに、いいところだと思えるんですけれども、さらによくしていけるように頑張っていければと思っておりますので、よろしくお</p>

	<p>願いたいと思います。</p>
坪田委員	<p>名簿4番の坪田です。坂井町でいろいろと取り組んでいます。今後ともみなさんと一緒に男女共同参画に取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
藤川委員	<p>5番目のP L A N Tの藤川と言います。企業の立場というところも含めまして、またみなさんといろいろ協力できたらなという風に考えております。よろしくお願いいたします。</p>
三田委員	<p>丸岡町の三田小夜子と申します。私は理論立ててなんの勉強もしておりません。自分の人生と毎日の生活の中でしか男女共同参画について考えられておりませんけれども、みなさんとともに、よろしくお願いいたします。</p>
八十嶋委員	<p>名簿8番の八十嶋です。これで2期目を務めさせていただいております。昨年からさかい男女共同参画ネットワークの事務局も務めさせていただいております。地域における男女共同参画というところにも関わらせていただいております。また、皆さんと一緒にいろいろ考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
山野委員	<p>9番の山野と申します。私も同じく2期目なんですけれども、ここには男女共同参画ネットワークと書いてありますが、4、5年前に会計の方をやらせていただきましたが今はちょっと離れています。よろしくお願いいたします。</p>
吉川委員	<p>10番の吉川でございます。4月から新たに商工会の事務局をやらせていただくことになりました。3月まで市役所の方に勤めさせていただいていたんですけれども、男女共同は一番苦手な部分でなかなかできないと思っておりますけれども、またひとつよろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>(職員自己紹介) 森瀬次長→小針参事→龍田主事→矢尾室長</p>
矢尾室長	<p>それでは、協議に入ります。</p> <p>ここからは、「坂井市男女共同参画推進条例施行規則」第7条の規定により会長が議長になることとなっておりますので、塚本会長に議長をお願いいたします。</p> <p>なお、当審議会の議事録の概要につきましては、情報公開の意味からも、ホームページで公開させていただく予定ですので、ご了解願います。</p> <p>それでは、塚本会長お願いいたします。</p>
塚本会長	<p>それでは、お手元の次第に基づきまして、会議に入りたいと思っております。</p> <p>議題(1)の平成30年度男女共同参画推進及び女性活躍推進事業の報告について事務局説明をお願いします。</p>
小針参事	<p>それでは、資料の確認をさせていただきます。</p> <p>まず会議次第がございまして、資料1が先ほどご覧いただきました委員さんの名簿です。資料2、平成30年度男女共同参画推進及び女性活躍推進事業の報告について。資料3、平成30年度男女共同参画推進に関する実施計画の進捗状況評価表。資料4、男女共同参画推進状況外部評価の概要。資料5、第2次男女共同参画推進計画策定について。資料6-1、6-2、6-3がアンケートとなっております。資料7、令和元年度男女共同参画推進及び女性活躍推進事業について。以上となります。</p> <p>事前配布資料といたしまして、以前に評価をしていただきました、平成30年度男女共</p>

同参画推進に関する実施計画の進捗状況も併せてご覧いただきたいと存じます。

それでは、まずお手元の資料②をご覧いただけますでしょうか。

こちらの平成30年度男女共同参画推進および女性活躍推進事業の報告についてということで、女性活躍推進室の事業となっております。女性活躍推進室では男女共同参画推進事業、女性活躍推進事業、結婚サポート事業の3つの事業に取り組んでおります。まず、男女共同参画推進事業でございます。1の男女共同参画推進委員会では、年10回開催し、推進委員による出前講座は年7回、延べ189人の方に対して実施いたしました。

啓発活動でございますが、6月の県と、11月の市の男女共同参画推進月間に合わせて、街頭啓発やパネルの展示を行っております。

3の赤ちゃん抱っこ体験学習は、一昨年は市内3つの中学校でしたが、昨年度から市内5つの全中学校に拡大して実施いたしました。

4の高校生対象ライフスキルアップセミナーですけれども、コミュニケーション能力を高めたり、将来の進路等を考えたりすることができるセミナーとして、坂井高校の2年生274人に対して実施いたしました。

5のDV対策庁内連絡会議は、庁内で5月に関係各課が集まり、会議を開催しております。

6の審議会でございますが、昨年は1回のみ会議を開催させていただきました。

7の男女共同参画ネットワークは11団体で活動しております。昨年は丸岡高校で「男女共同参画社会を考える」と題してワークショップなどを開催しており、それらの活動に対して市から支援を行っております。

続きまして4ページをお開き下さい。女性活躍推進事業についてご説明申し上げます。

1の女性リーダー養成講座「学び女史プログラム」でございますが、昨年は33人の女性が、女性リーダーに期待される役割や能力について学びながら、異業種の社員との交流も深めていただきました。

飛びまして6ページ、イクボス推進企業ネットワークですけれども、31名の経営者・管理職・管理職候補が集まり、講義やグループワーク、県外の先進企業の視察を実施いたしました。

7ページ下の方になりますけれども、3のイクボスアドバイザー・講師派遣事業では、市内企業9社に対してアドバイザーの派遣をいたしました。

8ページ、4ですけれども、先に申し上げました3つの事業の成果報告会とイクボスセミナー、そして第3回のイクボス共同宣言を2月6日に行いました。新たに5社に宣言していただきまして、イクボス宣言事業所は58となりました。

続きまして9ページ、5の農業女史プログラムですけれども、こちらは新規の事業でございます。若い世代の女性農業者の活動や事業を応援・支援し、六次産業化などを推進することにより、所得向上を図るもので、農業振興課との共催で事業を行っております。

おめくりいただきまして、10ページ、6の輝く女性応援事業ですけれども、昨年度は女性アスリートが活躍するスポーツにスポットを当てまして、坂井市で活躍しています

	<p>丸岡 RUCK の応援事業を実施いたしました。</p> <p>また、庁内のイクボス推進事業といたしまして、毎月19日を「イクボスの日」と定めて、課長級以上の職員が取り組む内容を「行動宣言」として職場内に掲げ実行しているほか、三役及び政策監と若手職員が交流する「コミニコ」を開催しております。</p> <p>最後に結婚サポート事業ですけれども、商工会や竹田文化共栄会との共催事業と、「さかい出会い・つながる企業運動会」を実施いたしまして、去年は17組のカップルが成立しております。また、親世代を対象にした結婚支援といたしまして、婚活支援セミナーと交流会を実施いたしました。さらに、市内事業所に勤務する若手社員24人を対象に、今後の人生設計を考えるきっかけづくりとなるようなセミナーと交流会を開催いたしました。また、LINEでの結婚支援も行ってございまして、スマートフォンアプリ「LINE」を通じまして、坂井市の婚活イベントについての情報を発信しています。</p> <p>以上、平成30年度の事業の報告をさせていただきます。</p>
塚本会長	<p>どうもありがとうございます。多岐にわたる事業なので、ぱっと見てすぐにコメントするのは難しいかもしれませんが、まず今の説明についてなにかご質問、ご意見があればお伺いしたいと思います。いかがでしょうか。</p>
北村委員	<p>多岐にわたる大変な量の事業ですけれども、主になるかは別として推進室の方が全てに関わっておられるのですが？ なかなか大変なことですね。人数がそれだけしかいないのに。</p>
塚本会長	<p>この、赤ちゃん抱っこ体験学習ですが 昨年度全中学校でされたということで非常に素晴らしい事業だと思うんですけれども、学校の方は行けば先生がいらっしゃると思いますが、赤ちゃん、親子はどうやって探して集めているのでしょうか。</p>
小針参事	<p>5,6か月の育児相談の時にチラシを配布したり、ホームページ等でもご案内させていただいています。</p>
塚本会長	<p>一番少ないところで延べ79組、赤ちゃんがいらっしゃる方でこれだけの方が協力してくださるといのは素晴らしいなと。都会で同じことができるかと言ったらやはりできないと思うので。</p>
八十嶋委員	<p>サポートスタッフというのはどういう方がされていますか？</p>
小針参事	<p>ボランティアの方です。</p>
矢尾室長	<p>男女共同参画推進委員会の推進委員さんにもお願いしています。</p>
小針参事	<p>また、昨年協力していただいた方には通知を送っています。</p>
北村委員	<p>去年は参加できず、その前の年にはじめて参加しましたが、なかなか良い体験だなあと。</p>
塚本会長	<p>全国的にも言われているんですけれども、なかなか実際にこれだけの規模で実施できるかというところがまた難しいところで。それをちゃんとやられているのが素晴らしい。</p>
山野委員	<p>私も去年、友達から頼まれてはじめて参加させていただいたんですけれども、とても楽しい雰囲気の中で生徒さんも喜んで抱っこしたりしていました。</p> <p>一番印象に残ったのは、男の子なんですけど、「僕も大きくなったら結婚して赤ちゃんを育てたい」って言葉を聞いて感動しました。いい体験だなあ、坂井市は本当に頑張っているなあと思っています。</p>
小針参事	<p>もともと ONLY ONE ♡という団体がはじめられた事業で、坂井市が手伝っている形</p>

	<p>です。学校の先生方も最初は戸惑われていたんですけども、今年学校に伺った際にはお願いします、といった感じでおっしゃって下さっていて、学校側としても喜んでいただいているような状況です。こういった事業は続けていければと思っています。</p>
山野委員	<p>昨日通知が来ましたので、また申し込みたいなと思います。</p>
小針参事	<p>またみなさんにお声がけいただければと思いますので、ご協力をよろしくお願いします。</p>
坪田委員	<p>10ページの⑥の輝く女性応援事業を新規で実施されたようなんですけども。これも沢山人が集まってなかなかいい事業かと思うんですけども、その時に併せて色々なPRもされたということですか</p>
小針参事	<p>市内で女性として頑張っておられる方に参加いただきました。イワタグループさんも女性が活躍されている企業ということで。ハーフタイムのショーでは、三国でお囃子などをされている村田三姉妹さんにご協力いただきました。</p>
坪田委員	<p>今年もなにかされる予定はありますか。</p>
小針参事	<p>今年は丸岡 RUCK さんとはまだ決まっておりませんが、毎年色々なところで活躍している女性の団体に注目しながら進めていきたいと思っています。</p> <p>先日も丸岡 RUCK の試合で坂井市のマークの入った大きな赤い旗を掲げていただき、坂井市のPRだけでなく、選手たちにも応援されている実感が伝わっているかと思っています。</p>
塚本会長	<p>ここはよろしいでしょうか。</p> <p>(挙手がないことを確認して)</p> <p>それでは、質問があれば、後ほどまとめてお願いいたします。</p> <p>次に、議題(2)平成30年度男女共同参画推進事業進捗状況の評価について 事務局から説明をお願いします。</p>
小針参事	<p>それでは、まずお手元の資料4をご覧くださいませでしょうか。男女共同参画推進状況外部評価の概要について、簡単にご説明申し上げます。</p> <p>市の男女共同参画推進事業につきましては、坂井市男女共同参画推進計画に沿いまして、市が目指す男女共同参画社会の実現のために、担当部局で具体的な取り組みを行っております。担当部局から提出されました男女共同参画推進の計画と実績をとりまとめまして、5月末に委員の皆様へ送らせていただきまして、評価をいただきました。</p> <p>お時間がない中貴重なご意見をいただきまして、感謝申し上げます。</p> <p>皆様の評価とご意見をまとめたものが資料3となっております。事前に送らせていただきました進捗状況の表もご覧いただきながら評価をお願いいたします。</p> <p>評価を決定していただく前に、事前にひとつご質問をいただいておりますので、ご説明させていただきます。</p> <p>進捗状況表21ページの重点目標7の一番下、11図書館のところなんですけれども、「子育て支援センターの受け入れ」とあるのはどういったものなのかというご質問をいただきました。こちらですけれども、子育て支援センターの行事で、月に1回「図書館の日」という日を設けております。当日はお子さんと保護者、子育て支援センタースタッフが直接図書館に行きまして、図書館職員が読み聞かせをしたり、手遊びをしたりするということです。</p>

	<p>以上です。それでは塚本会長の進行によりまして、委員の皆様からの評価を基に審議会としての評価を決定していただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>この場でいただきました評価・意見は担当部局に伝え、今後の事業の取り組みについて検討させていただくことになっておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
塚本会長	<p>それでは、各重点目標について審議会の評価をつけていきたいと思います。評価の進め方として、重点目標1つずつ順番に質疑応答して評価をつけていくか、又は全体の質疑応答後、最後にまとめて13項目の重点目標を評価するのか、どのようにいたしましょうか。ご意見があればお願いします。</p> <p>(挙手がないことを確認して)</p> <p>それでは、昨年通り重点目標1つずつについて順番に評価付けすることにします。まず重点目標1について、なにかご意見、ご質問ありませんか。</p> <p>(挙手がないことを確認して)</p> <p>特にご意見ご質問よろしいでしょうか。では、まずAからDまでの4段階の評価を決めていきたいと思います。事前の評価は10人ともBということになっているので、あまり問題はないかもしれませんが、順番に挙手をしていただいて多数決で決めていきたいと思います。それではBの評価でよろしかろうという方、挙手をお願いいたします。</p> <p>それでは全員挙手をいただいたようですので、4段階の評価はBということにしたいと思います。</p> <p>続きまして、事前に意見・要望等のコメントをいただいておりますので、事務局から読み上げをお願いします。</p>
小針参事	<p>「一朝一夕に結果のでる分野ではないので、息の長い取り組みを期待します」</p> <p>「出前講座やさかい男女共同参画ネットワーク等の啓発活動により地域の意識改革に積極的に取り組んでほしい」</p> <p>「男女共同参画の意識が少しずつ定着してきているとは感じますが、今後とも継続して、地道に意識改革に取り組んでほしい」</p> <p>「意識啓発、改革は各政策の実施によりある程度進んでいると思うが、地域での慣習、しきたりの見直しにまでは及んでいないようだ」</p> <p>「家庭でのしきたりなどは昔に比べて柔軟になっていると思われるが、地域での慣習、しきたりはまだ残っていると思う」</p> <p>「今後、女性の会の会員確保をどのように拡大するかが課題」</p> <p>「どのような慣習、しきたりが見直され新しいつながりができてきたのでしょうか。そのうち、じんわり気づくのでしょうか」</p> <p>「男女共同参画の意識が広まっている事は評価できる。今後も活動を継続し意識の浸透に努めてほしい」</p>
三田委員	<p>何回かこの内容について書いてきましたが、家庭・地域でのしきたりってなんだろうと思ったときに、浮かんだのが葬式・法事・結婚式なんですが、それ以外にはなにかあるんでしょうか。</p> <p>それ(冠婚葬祭)はまさしく様変わりしていて、法事にしても昔なら家で行っていたも</p>

	のを料理屋さんでお経も上げる、というのは手っ取り早く終わるのでよいことだなあと 思っておりますが、そのような意味のことなののでしょうか？
小針参事	こちらの男女共同参画推進計画に基づきますと、「男は仕事、女は家庭」といった性別に よる役割分担を指しています。
塚本会長	最近ではもうなくなってきたかと思えますけれども、昔は町内会の仕事に出るのに男性で はなく女性が出ると出不足料を半分取られるとか、とんでもない習慣もありました。今 でも町の寄り合いや集会の時に女性がお茶を汲み、最後に片づけるようになっていたり とか、どちらかというとなら女性が行われるというようなことがあります。最近では 少なくなっているとは思いますが、まだ根強く残っている部分もあると思えます ので、そのあたりをどう変えていくのかという話を中心なんだろうと思えます。 あとは、町内会長なども、圧倒的に男性が多くて、世帯から一人出すというとしても 男性になるといったこともあると思えますので、そのあたりの男女の垣根を外してい く、というところかと思えます。
三田委員	昨日も別件の会議がありました。私を含めて女性が二人しかいない会議で、私の自覚 では私がお茶を出すべきだと自然に思いました。でも、お茶汲みしかなかったかという 会議でもちゃんと意見は言わせていただいています。これ（お茶）を男の人にやれとい うと結局これ（ペットボトルのお茶）になってしまうんです。やはりお年寄りばかりの 会議では熱いお茶が欲しいということで、私は年中熱いお茶を出しています。 これは男女共同参画に反しているということですか？
塚本会長	そんなことはないです。そういう素晴らしい気配りのできる方が、女性だけではなく男 性からも出てきてほしいな、ということなので。
三田委員	男性の高齢の方がうまいと言ってくると、私としてもやりがいがあったなと。
塚本会長	女性がやってはいけないということではなくて、男性でも気配りができて、周りに配慮 したりという方が自然に出てくるような世の中になっていけば、さらにいいのでは、と。
三田委員	昨日の会議では、私がやらなければと思い、お茶とお茶菓子を準備していましたが、男 女共同参画に反しているのでしょうか。
塚本会長	反しているというわけではなくて、そういう気配りができる人が女性だけではなく、男 性にも、現状はいないかもしれないけれども、今後増えていってくれたらうれしいなと いうことで。 男女共同参画は女の子が女の子らしくしてはいけないとか、男の子が男らしくしてはい けないということではなく、女の子だからこうしなくてはいけない、男の子だからこう しなくてはいけないという決めつけはやめて、その人が自由に能力を発揮できて個性が 出せるようにしましょうということだと思いますので。 三田さんのされていることが悪いわけではなくて、非常に素晴らしいお気遣いをされて いるんだと思えますが、みんながそれをできるように……なかなか難しいかもしれませ んけれども、そういうことだと思います。 なかなか変わっていかないのが地道にという意見、地域で風習が残っているのでそのあ たりを（変えてほしい）という意見が大きな意見のような気がします。ここで作文をま とめていく作業は手間がかかると思えますので、私と事務局の方で協議して取りまとめ

	<p>させていただいて、またメールで皆さんの方にお送りして、確認させていただいて、コメント・再修正していただくという進め方でよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>それではそのように進めさせていただきたいと思います。</p>
塚本会長	<p>では、重点目標の2ですね。これも全員Bになっているので、Bでよろしかろうという方は挙手をお願いいたします。</p> <p>(挙手)</p> <p>それでは評価はBにしたいと思います。評価の読み上げをお願いします。</p>
小針参事	<p>「子どものころからの継続的な働きかけが重要なので、今後お願いします」</p> <p>「高校生対象の新規事業は良い企画であると考え。今後ともお互いを尊重することの大切さ等を啓発してほしい」</p> <p>「講座等の男性の参加が増えているものもあるが、多くの人に参加できるよう、日時等の工夫が必要だと思う」</p> <p>「効果が期待できる事業については、継続するとともに、回数を増やす工夫ならびに予算の確保が必要と考える」</p> <p>「男女共同参画についての理解は、高校生なら理解出来ると思うので、市内の3高校とも毎年開催して欲しい。中学生の赤ちゃん抱っこ体験学習は、すばらしい取り組みなので継続して行って欲しいです」</p> <p>「今後もコミセン等での多様な教室等の実施を期待する」</p> <p>「子供時代の経験と学習は大人への土台となるので、学力トップ県に加え、人間教育も充実させる試みがすばらしいです」</p> <p>「計画どおりにほぼ実施されており効果があがっている。さらにいっそう継続的に努めて欲しい」</p>
塚本会長	<p>ありがとうございます。それでは、これに追加するコメント、ご意見があればお願いいたします。</p> <p>(なし)</p> <p>はい、それではよろしいでしょうか。</p>
塚本会長	<p>では、次の重点目標3「メディアにおける男女の人権尊重」ということで、これもまずご質問等ありますか？ では、評価を決めたいと思います。</p> <p>Aでよろしいかという方は挙手をお願いします</p> <p>(挙手)</p> <p>それではA評価にしたいと思います。読み上げをお願いします。</p>
小針参事	<p>「メディアの影響は大きいので、注意深い取り組みを期待します」</p> <p>「男女共同参画の意識付けを図る情報発信に努めてほしい」</p> <p>「性別にとらわれない表現に努力している」</p> <p>「メディアに関しては特に問題ないと思います」</p> <p>「いろいろな場でポスター、チラシを目にするようになったので、良いと思う」</p> <p>「性別にとらわれない表現にいかにつけていくかよくわかりました」</p> <p>「男女共同参画の視点に立って推進に努めてほしい。メディアを有効に活用して情報発信に努めてほしい」</p>

塚本会長	ありがとうございます。A評価になっていることからわかるように、頑張っよくやっているとご意見をいただいていると思います。これをまたまとめるということでもよろしいでしょうか。
塚本会長	では続きまして、「あらゆる分野への男女共同参画の推進」重点目標4ですが、横長の資料でなにかご質問等ございますか
坪田委員	11ページの2番目の職員課のところなんですけれども、登用率が入っていないので、入れてもらったらいいかなと。
小針参事	後ほど追加させていただきます。
塚本会長	あとは具体的な数字が入っていますし、これについての質問はよろしいでしょうか。これも評価を決めていきたいと思います。B評価が9人、C評価が1人ということで1人割れていますけれども、これも順番に挙手をお願いします。では、B評価が妥当であるという方は挙手をお願いします。 (挙手) それではB評価が多いようですので、B評価としたいと思います。コメントの読み上げをお願いします。
小針参事	「女性の参画が進んでいるが、今後とも女性の人材育成や発掘に努め、専門性が高い分野への参画にも積極的に取り組んでほしい」 「専門分野など難しいところもあるが、選出方法の検討をしてほしい」 「各分野において女性登用の機会拡大がはかられている。専門性の高い分野では一律に数字にこだわる必要はないと思う」 「まちづくり協議会の副会長は2名ずつおられると思うが、せめて1名は女性であって欲しい」 「まだまだ女性参加が少ないのかと思われる」 「各分野において女性が今一つ達成度が低いようですが、女性の本気度でしょうか」 「各委員の女性登用がある程度進んでいることは評価できる。問題点を改善し引き続き努力願いたい」
塚本会長	ありがとうございます。専門性について、分野によっては法律関係であったりとか、進みにくい分野もあるようだとは思いますが、まちづくり協議会の副会長がせめて1人は、という意見もありますが、これに関してなにかコメント・ご意見があればお願いします。 (なし) よろしいでしょうか。これもまたこちらと事務局で取りまとめて文面をお送りさせていただくということでご了解をいただきたいと思います。
塚本会長	では、重点目標の5に移りたいと思います。まず横長の資料の方でご意見等ございましたら。
坪田委員	17ページの一番上、まちづくり推進課の事業ですが、一生懸命頑張っておられるようですが、達成度がCと少し厳しい評価になっています。これはなにか理由がありますか。
矢尾室長	おそらく、昨年と比べると数が減少しているということかと思えます。
小針参事	内容を確認させていただきます。
三田委員	「働く喜びを分かち合える職場づくり」とありますが、働く喜びというのは働けるので

	その喜びも欲しいということだと思います。ところが、仕事が欲しいのになという坂井市民は何人ほどいるのでしょうか。私の目の前の家の息子さんは40歳ですが、若いころ10年ほどはパン屋さんに務めていましたが、それから何度も仕事を変えて、今は明日行く仕事がないと。彼が仕事を見つけるのはなかなか難しいなと思っているんですけども。人手不足と言いながら、働けないで家で待機している人がいるんでしょうね。それがかわいそうだなと思って。
小針参事	福井県は有効求人倍率が(全国的にも)高くなっていますが、求人してもなかなか来ないというところがあります。
塚本会長	マッチングの問題もあるんだろうと思ひまして、人手不足の関係では、いわゆる就職氷河期と言われた40代、リーマンショック以降の世代にもう一度元気に働いてもらえるようにマッチングや職業教育を進めていくという取り組みを、中央政府の方もやるようになってきたと思います。いろいろと課題は多いと思ひますけれども。
三田委員	外国人がたくさん働きにきているのに、肝心の日本人が働けないというのはどうかなあと、感じている次第です。
塚本会長	ありがとうございます。職場づくり以前の、職場に入ってくる人に対応していくことも重要なことだろうと思ひます。他にはよろしいでしょうか？ では評価の方で、Aが1人、Bが9人ということですが、A評価がいいという方は挙手を(挙手)B評価で妥当だという方は挙手をお願いします。(挙手) ではB評価ということにさせていただきたいと思ひます。それでは読み上げをお願いします。
小針参事	「病児保育、赤ちゃん抱っこなどの取り組みは素晴らしいと思ひます。ワーク・ライフ・バランスの推進も頑張ってください」 「イクボス宣言企業の拡大や出産後も安心して働くことができるための支援に努めてほしい」 「女性リーダー養成講座の充実に努めてほしい」 「少子高齢化の時代『イクボス』企業は更に増加することを願っています。さらなる推進に努めて頂きたいです」 「働く女性に対してのセミナーの充実に期待！」 「今後さらに育休復帰者、離職者、女性農業者支援を望みます」 「『イクボス宣言企業』の普及は拡大しつつある。今後も引き続き積極的に努めてほしい」
塚本会長	これもまた、ご意見・コメント等あればお願いします。 「働き方」ということでホットな分野ですので、「期待します」とか「頑張ってください」というコメントが多いと思うんですけども、そのあたりでまとめさせていただくということでよろしいでしょうか。
塚本会長	続きまして重点目標の6ですが、横長の資料でご意見・ご質問があればお願いしたいと思ひます。 特にご質問等はよろしいでしょうか。ではこれも評価の方を決めていきたいと思ひます。全員事前の評価がBになっておりますけれども、B評価で妥当だと思われる方は挙手をお願いします。 (挙手)

	ではB評価にしたいと思います。事務局よりコメントの読み上げをお願いします。
小針参事	<p>「企業への啓発を充実するとともに、すみずみ子育てサポートや子育て支援センターの利用周知に努めてほしい」</p> <p>「『イクボス推進企業ネットワーク』の今後の活動に期待しています。ワーク・ライフ・バランスの推進・働き方改革など積極的に取り組んでほしい」</p> <p>「実績の数値から判断すると、意識が広まりつつある」</p> <p>「今後の子育て世代包括支援センターの設置に期待」</p> <p>「病児、病後児保育委託事業のありがたさ。利用者の多さにその必要性和安心感を覚えました」</p> <p>「ワーク・ライフ・バランスの推進、又、家庭生活とその他の活動の両立支援がかなり進んでいる。今後も引き続き努めてほしい」</p>
塚本会長	<p>これに追加してご意見・コメントございますでしょうか。</p> <p>コメントにもいただきましたけれども、福井県だと色々なところでやっていますけれども、全国的に見ても病児保育について福井県は先進県だと思いますし、その中で坂井市も非常に頑張っていらっしゃるの、全国的に胸を張っていい数字だと思います。このコメントは私ではないんですけれども、そのあたりを適正に評価していただいてありがたいなと思います。ではここに書かれている内容をとりまとめてお送りしていただくという形でよろしいですか。</p>
塚本会長	<p>では、重点目標の7に入っていきたいと思います。まずこの横長の資料の方でご質問等あれば、このあたりは結構前後で被っているのでしょうか。</p> <p>よろしければ評価に移ります。これは結構割れていまして、Aが3人、Bが7人となっております。A評価がふさわしいという方(挙手)B評価という方(挙手)Bの方多いようですので、B評価とさせていただきます。</p> <p>全国的に見ると、かなり素晴らしい取り組みだと常々思っております。では、読み上げをお願いします。</p>
小針参事	<p>「病児保育、赤ちゃん抱っこなどの取り組みは素晴らしいと思います。ワーク・ライフ・バランスの推進も頑張ってください」</p> <p>「男性の家事・育児等への参加を促すための事業に今後とも積極的に取り組んでほしい」</p> <p>「子育て、介護は身近な男女共同参画であり、お互いの協力が必要であるという意識啓発を継続して実施していく必要があると思う」</p> <p>「施策の充実により意識の高まりを感じる」</p> <p>「赤ちゃん抱っこ体験学習が年々広がっている様ですばらしいと思う」</p> <p>「まさに家事、子育て、介護こそ男女の共同責任であると自覚して生活してもらいたい。赤ちゃん抱っこは未来の大人につながる良い行事です」</p> <p>「子育てや介護は男女共同参画として取り組むべき一番身近な分野である。今後も引き続き継続して啓発を促してほしい」</p>
塚本会長	<p>これに関してご意見等ございましたら、どうでしょうか。</p> <p>コメントにあるように、一番身近で、本当に男女共同参画を進めていかななくてはいけない分野だというコメントをみなさんからいただきましたけれども、そのあたりでまとめていくということよろしいでしょうか。</p>

塚本会長	<p>では、続きまして重点目標の8「農林漁業及び商工等自営業における男女共同参画の確立」まず横長の資料でご質問等ございましたら。</p> <p>これも4段階の評価を固めていきたいと思えます。Bが9人、Cが1人という事前の評価をいただいておりますけれども、B評価で妥当であると思われる方挙手をお願いします。(挙手)それではB評価にしたいと思います。読み上げをお願いします。</p>
小針参事	<p>「後継者不足等に対処するためにも、女性の創業等への支援の充実を図ってほしい」</p> <p>「女性農業者を対象とした事業に新規に取り組みましたが、他の分野にも広げ、継続して取り組んでほしい」</p> <p>「後継者不足をどう補うかが課題」</p> <p>「男性中心の農業経営なんて考えないこと。個人経営ならば相棒、パートナー、家族の協力が必要。育てれば次世代につながると思う」</p> <p>「目標達成度を上げるのは難しい分野であるが、農業を支える女性グループ等への支援、将来の担い手の確保など引き続き取り組んでほしい」</p>
塚本会長	これに関してさらに追加でコメントやご質問があればお願いしたいと思えますが。
三田委員	<p>私自身が定年退職するまでほとんど農業はできませんでしたが、退職してから15年ほど畑作業などを手伝ったりするうちに、だいたいの野菜の作り方がわかってきました。若い人たちは勤めに出てしまっていますから、結局私のように後になってから農業をするという人生を歩むのかなと。私は自分の村にいる高齢の方から野菜の作り方を習ってきましたが、早いうちから親が子に農業の方法を伝えていくことが大切だと思います。また、男性中心の農業経営は考えずに、誰かパートナーや家族などが手伝っていけば、個人経営でも少しはよくなるのかなと考えています。</p>
塚本会長	ありがとうございます。他はよろしいですか。では、ここに書かれています後継者不足ですとか、家族で経営を協力してというあたりでまとめさせていただくということでもよろしいですか。
塚本会長	<p>では、次の重点目標9に入りたいと思えます。横長の資料でご質問等ありますか。よろしいですか。評価ですが、これもまた全員Bになっていますが、挙手をお願いします。(挙手)</p> <p>では、B評価とさせていただきます。読み上げをお願いします。</p>
小針参事	<p>「定住外国人の方たちとの交流など、内からの国際化にも目を向けて下さい」</p> <p>「国際交流を通じて、男女共同参画意識の醸成に努めてほしい」</p> <p>「国際交流は、これから、ますます重要になる分野であり、外国との違いや理解を深めてほしいと思う」</p> <p>「実体験者数や学習の機会をもっと増やす必要があるのではないか」</p> <p>「これからの時代ますます国際社会となるので、国際交流の充実を努めて欲しい」</p> <p>「英国派遣事業の予算を上げ、ますます参加人数が増えると良いと思う」</p> <p>「坂井市で働く外国人、身ぶり、手ぶりで全く会話できない。あいさつするのに会社も住居も聞き出せない」</p> <p>「計画に沿って取り組んでいる事は評価できる。今後も継続意識を高めていただきたい」</p>
塚本会長	これに関してご意見・コメント等ありましたらお願いしたいと思えます。よろしいでしょうか。こういう時代なので、国際交流は大事なので進めてもらいたいと

	<p>いうのと、もうひとつは定住外国人の方との交流と言いますか、つながりをどう作っていくのかというコメントをいただいていると思いますので、そのあたりでまとめさせていただくということによろしいでしょうか。</p>
塚本会長	<p>では、重点目標の10に入っていきたいと思います。横長の資料でご質問とかコメントがございましたら。よろしいでしょうか。では、評価について、これはBとCで結構割れておりますけれども、挙手をお願いしたいと思います。B評価で妥当だと思われる方挙手をお願いします。(挙手)やはりC評価だという方は(挙手)B評価の方が多かったので、多数決でB評価にさせていただきたいと思います。それでは意見・要望の読み上げをお願いします。</p>
小針参事	<p>「地域への働きかけは大変だとは思いますが、重要な分野なので、頑張ってください」 「防災やまちづくりに女性の視点を生かすために、まちづくり協議会やコミュニティセンターにおいて女性の参画を進めてほしい」 「防災・まちづくりに、男女双方の意見を反映する必要がある、女性の参加を促す工夫が必要である」 「まちづくり協議会の女性の参画の比率は低いので、理解を求めて啓発して欲しい」 「地域におけるふるいしきたり等をどう変革するかが課題」 「さまざまな事業に取り組む姿勢は評価できる。引き続き男女共同参画の促進に努めてほしい」</p>
塚本会長	<p>これに関しましてご意見・コメント等ございましたらお願いしたいと思います。防災まちづくりといったあたりですけれども、ここで挙がっているコメントをまとめさせていただくということによろしいでしょうか。</p>
塚本会長	<p>重点目標11「高齢者などが安心して暮らせる社会」ということで、横長の資料でご質問・コメントがございましたら。</p>
坪田委員	<p>31ページの②障害者の自立支援なんですけれども、社会福祉課の事業がAになっていまして、これは頑張っておられるということでもいいと思うんですが、去年の項目を見ますと件数とかデータが入っていましたので、それを見ますとより頑張っているのがわかってよいと思います。</p>
塚本会長	<p>事務局の方にデータがわかる所は入れていただくということをお願いしたいと思います。</p> <p>これは評価が真っ二つに分かれておりました、A5人、B5人となっておりますが、やはり多数決で決めさせていただきたいと思います。A評価で妥当と思われる方挙手をお願いします(挙手)B評価の方(挙手)Bの方が1名多いようですので、B評価にさせていただきたいと思います。読み上げをお願いします</p>
小針参事	<p>「高齢者や障がい者などの自立支援に向けて雇用促進などに更に取り組んでほしい」 「自立支援の取り組みは充実しているが、ニーズにあった取り組みを検討してほしい」 「施策の継続実施を望む」 「これからますます高齢化社会となり、1人暮らしや高齢者夫婦だけの家が増加するため、各地区毎に民生委員が必要になるのではと思う」 「いろいろなサロンや行事があり充実しているように思われるが、一人暮らしで参加し</p>

	<p>ない方への声かけ等の対応も充実できれば良い」</p> <p>「高齢者の1人暮らし、夫婦2人の家が目立ってきた今、就労できる人、できない人、家からやっと出る人、閉じこもる人、いろいろだ」</p> <p>「障害者やひとり親家庭の自立支援の取り組みは評価できる。高齢者の自立支援は大変ではあるが、生きがいつくり事業の支援など継続的に取り組んでほしい」</p>
塚本会長	<p>ありがとうございます。さらにご意見やコメントがあればお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。これからさらに高齢化が進んでいくので、取り組みを進めてもらいたいとか、実際出てこれない人をどうするかというようなご意見かと思しますので、そのあたりを集約させていただきたいと思います。</p>
塚本会長	<p>では、重点目標の12について、横長の資料でご質問等あればお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。審議会としての評価ですが、A1人、B9人となっております。A評価が妥当であると思われる方挙手を(挙手)B評価の方(挙手)では、B評価とします。読み上げをお願いします。</p>
小針参事	<p>「DV被害者の相談窓口の充実を図るとともに、DV被害者の子供への支援にも関係機関と連携して努めてほしい」</p> <p>「関係機関との情報共有、支援体制が重要だと思う」</p> <p>「幸い坂井市は安全、安心な住みよい町だと思うが、今後、学校周りの不審者対策にカメラ等の防犯を考える時かも」</p> <p>「今は情報の氾らん、機械、器械、車などそのスピード化に人間が追いこされ、心が危ないと感じてしまう。思いやりの心を育て、社会の中でつながれる、対話のある人間社会になって欲しいです」</p> <p>「さまざまな事業の取り組みがされていて評価できる。パートナー等からの暴力犯罪防止、DV防止は継続的に努めてほしい。今後とも関係機関と連携して安心出来る環境に努めてほしい」</p>
塚本会長	<p>これについて、なにかコメント等ございますか。</p> <p>子どもの虐待の事案ですとか、あるいは通学中の子供たちが襲われたりといった痛ましい事件が全国的に起こっているの、頑張してほしいというコメントが多いのだと思いますが、そのあたりでまとめさせていただいてよろしいでしょうか。</p>
塚本会長	<p>では最後になります重点目標13ですが、横長の資料でご質問・コメント等あればお願いします。よろしいでしょうか。事前の評価で全員Aになっておりますけれども、改めて挙手をお願いします。A評価で妥当だという方挙手をお願いします。(挙手)では、A評価にさせていただきます。では読み上げをお願いします。</p>
小針参事	<p>「検診の受診率向上のため、女性が受診しやすい環境整備に更に取り組んでほしい」</p> <p>「環境づくりに関する事業は充実しており、継続して実施して欲しい」</p> <p>「市をあげて老若男女誰もが参加出来る健康、体力づくりを推進実践していてすばらしいと思う」</p> <p>「今後も継続に期待」</p> <p>「子供から高齢者まで1人1人の健康づくりの支援、取組に感謝です」</p> <p>「さまざまな健康づくり支援の取り組みがされている。今後もさらに支援充実に努めてほしい」</p>

塚本会長	<p>ありがとうございます。追加でコメント等はよろしいでしょうか。</p> <p>福井県は健康長寿県で、その中でも坂井市は上位の地域ですので、取り組みの成果ということも含めて高評価になっているということだと思いますので、そのあたりをまとめていきたいと思います。</p> <p>これで評価はすべて決まりました。具体的なコメントについては事務局の方で作成して送らせていただくということで、チェック等お手数をおかけしますがよろしくお願ひしたいと思います。</p>
塚本会長	<p>では引き続きまして議題の3、第二次男女共同参画推進計画策定について、事務局の方からご説明をお願いします。</p>
小針参事	<p>それではA 4横長の資料5をご覧ください。第二次男女共同参画推進計画の策定について説明させていただきます。</p> <p>市では平成20年に策定いたしました第一次坂井市男女共同参画推進計画の計画期間が終了し、市の上位計画である第二次坂井市総合計画が本年度策定されるのに合わせ、市の総合計画や他事業の計画との整合性を図りながら、男女共同参画推進と女性活躍推進の両方を盛り込んだ計画として令和3年3月に作成したいと考えております。</p> <p>第二次推進計画の策定にあたりまして、男女共同参画及び女性活躍加速化に関する市民意識調査と事業所等へのアンケート調査を行いました。資料6-1、6-2、6-3がアンケートでございます。いずれも4月19日に発送いたしまして、5月17日締め切りで協力をお願いいたしました。6-1は20歳以上の市民2400人に郵送いたしまして、回収率は34.4%。6-2を従業員20人以上の事業所264件に郵送いたしまして、回収率は31.1%。6-3をその事業所で働く女性の方264人を対象にお願ひしまして、回収率は37.5%となりました。</p> <p>策定スケジュールをご覧ください。現在回収したアンケートの入力を行っておりまして、その後の分析等を業者に委託しております。</p> <p>今年度は10月に審議会委員の改選がございますので、新しい委員さんでご審議いただきまして策定する形で進めさせていただきたいと考えております。令和3年3月策定に向けて、審議会は本年度10月に委嘱式と諮問を、来年度は素案策定とパブコメのために3回程度開催しまして、庁内の多くの職員の意見を反映させながら準備してまいりますので、よろしくお願ひいたします。</p>
塚本会長	<p>ありがとうございます。アンケート調査の概要についてと策定スケジュールということで、これは審議委員が入れ替わってということですね。今の説明についてなにかご質問等ございますか。</p>
塚本会長	<p>よろしければ、次第の最後「その他」について、まず事務局の方からなにかございましたらお願ひいたします。</p>
小針参事	<p>お手元の資料7、こちらが令和元年度の女性活躍推進室の事業となっております。昨年度とそれほど変わりはありませんが、またご覧になっていただくとよろしいかと思ひますので、お願ひいたします。</p> <p>また、先ほど申し上げましたように本年度は審議会委員さんの改選がございます。この委員さん方で集まっていたのは今回が最後となります。この場をお借りしまして、</p>

	二年間に渡りましてご尽力いただきましたことに対して厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。
塚本会長	ありがとうございます。その他ということですので、審議委員のみなさまからもなにかご意見・コメント等ございましたらお伺いしたいと存じますが、よろしいでしょうか。 (なし) ないようでしたら、これで会議を終了したいと思います。事務局に進行をお返しいたします。
矢尾室長	ありがとうございました。 それでは閉会にあたりまして、坪田副会長よりご挨拶を賜りたいと存じます。
坪田委員	本日、皆様方には長時間に渡りましてご協議いただきましてまことにありがとうございます。男女共同参画は広がっているとは思いますが、今後とも粘り強く取り組んでいくことが必要であると思っております。すべての人たちにとって住みよい坂井市となりますよう、今後ともみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。
矢尾室長	ありがとうございました。本日は慎重にご審議いただき、まことにありがとうございました。みなさまからいただきましたご意見を業務に反映していけるように努めてまいりたいと思っております。本日は本当におつかれさまでした。